事業番号 2023 － 文科 － 22 － 0344 － 02

令和５年度セグメントシート （ 海洋研究開発機構 ）

セグメント名	中核的機関形成事業			**担当部局庁**	研究開発局	**作成責任者**
事業開始年度	平成１６年度	**事業終了（予定）年度**	終了予定なし	**担当課室**	海洋地球課	海洋地球課長 山之内　裕哉
会計区分	一般会計					
セグメント単位の考え方	–					
根拠法令（具体的な条項も記載）	国立研究開発法人海洋研究開発機構法第17条			**関係する計画、通知等**	第6期科学技術・イノベーション基本計画（令和3年3月閣議決定） 海洋基本計画（令和５年４月閣議決定）等	
				主要経費	科学技術振興費	
事業の目的（5行程度以内）	平和と福祉の理念に基づき、海洋に関する基盤的研究開発、海洋に関する学術研究に関する協力等の業務を総合的に行うことにより、海洋科学技術の水準の向上を図るとともに、学術研究の発展に資することを目的とする。					
現状・課題（5行程度以内）	海洋観測や多様な研究開発による高水準の成果の創出及びその普及・展開等、引き続き我が国の海洋科学技術の中核的機関としての役割を担うことが重要である。また、その際、我が国全体としての海洋科学技術の研究開発成果を最大化するために、国内外を含めた他機関との分担や協働の在り方を最適化し、現状の連携をより一層強化するとともに、新たな協働体制を確立することが期待される。さらに、将来にわたって、海洋に関する研究開発を推進し、海洋科学技術の持続的な発展へ貢献するために、必要な人材の育成と確保に取り組む必要がある。					
事業概要（5行程度以内）	本事業は、研究開発事業に係る成果の普及及び活用の促進、海洋に関する学術研究に関する協力等を総合的に行うこととしている。					
事業概要URL	https://www.jamstec.go.jp/j/about/project/pdf/mokuhyo2019.pdf					

予算額・執行額（単位：百万円）

			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
経常収益	予算額	当初予算：運営費交付金(A)	6,177	6,083	6,308	6,522	－
		補正予算：運営費交付金(B)				132.3	－
		令和5年度第1次補正予算				132.3	
						－	
						－	
						－	
						－	
	執行額	運営費交付金(C)	4,324	4,759	5,372		
		補助金等(D)		1,327	371		
		その他(E)	1,219	1,518	1,784		
		計(F) =(C)+(D)+(E)	5,543	7,604	7,527		
	運営費交付金収益の割合 =(C)/(F)		78.0%	62.6%	71.4%		
	運営費交付金収益化基準		業務達成基準	業務達成基準	業務達成基準	業務達成基準	
経常費用	予算額(G)		－	－	－		
	執行額(H)		5,673	7,307	7,063		
	執行率(I) =(G)/(H)		－	－	－		

令和5・6年度予算内訳（単位：百万円）

歳出予算項・目			令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由（・要望額・予備費）
（項）		国立研究開発法人海洋研究開発機構運営費			－
	（目）	国立研究開発法人海洋研究開発機構運営費交付金	6,522		
		その他			
計(A)			6,522	－	

活動内容① **（アクティビティ）**	共同利用・共同研究拠点である東京大学大気海洋研究所と協働し、十分なシップタイムを確保した上で学術研究の特性に考慮した船舶運航計画を策定し、これに基づき学術研究船等の効率的な運航・運用を行う。
↓	

活動目標及び活動実績①（アウトプット）

活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
我が国の海洋科学技術の水準向上及び学術研究の発展に貢献する。	研究船の運航実績（「ちきゅう」を除く6船の年間平均航海日数） ※受託航海日数を含む ※令和4年度以降は（「ちきゅう」を除く5船の年間平均航海日数）として算出	活動実績	日数	167	199	219	－	－
		当初見込み	日数	200	229	199	216	－

↓ **成果目標①-1の設定理由（アウトプットからのつながり）**

「研究船の運航実績」が増加することで、データやサンプル等の取得が促進され、短期アウトカム「航海・潜航データ・サンプル探索システム公開データ数」の増加に向けた相乗効果につながる。

成果目標及び成果実績①-1（短期アウトカム）

成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度
海洋に関する各種データや科学的知見等の情報発信を行う。	航海・潜航データ・サンプル探索システム公開データ数	成果実績	件	11,075	11,901	12,456	－
		目標値	件	10,528	11,075	11,901	12,456
		達成度	%	105.2	107.5	104.7	－

成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）/定性的なアウトカムに関する成果実績

「国立研究開発法人海洋研究開発機構の業務の実績に関する評価」

↓ **成果目標①-2の設定理由（短期アウトカムからのつながり）**

「航海・潜航データ・サンプル探索システム公開データ数」が増加することで、これを用いた研究開発成果の創出が図られ、査読付き発表論文数の増加につながるため、「Web of Science収録誌に掲載された論文数」を長期アウトカムとして設定している。

成果目標及び成果実績①-3（長期アウトカム）

成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7 年度
海洋に関する各種データや科学的知見等を活用し、研究開発成果の創出を図る。	Web of Science収録誌に掲載された論文数 ※前年度の実績は6月上旬に集計後、記載予定	成果実績	件	626	608	556	－
		目標値	件	519	626	608	－
		達成度	%	120.6	97.1	91.4	－

成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）/定性的なアウトカムに関する成果実績

法人からのヒアリングにより記載。

※第4期中長期目標期間の中で最も大きい実績値を目標最終年度の目標値とするため、令和6年度の実績値が確定次第、目標最終年度の目標値を設定する。

アウトカム設定についての説明

アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由
－
アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由
－

活動内容② （アクティビティ）	国内外の大学や公的研究機関、関係府省庁、民間企業、地方公共団体等との戦略的な連携や協働関係を構築し、成果の社会還元を着実に推進する。
↓	

活動目標及び活動実績②（アウトプット）

活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
国際プロジェクトや海外機関との共同研究等において主導的役割を果たすことで、我が国のみならず国際的な海洋科学技術の中核的機関としてのプレゼンスの向上を目指す。	共同研究契約の新規締結実績	活動実績	件数	41	37	41	－	－
		当初見込み	件数	32	41	37	41	－

↓ **成果目標②-1の設定理由（アウトプットからのつながり）**

「共同研究契約の新規締結実績」が増加することで、他機関との連携による成果創出が図られ、短期アウトカム「Web of Science収録誌に掲載された論文数」の増加に向けた相乗効果につながる。

成果目標及び成果実績②-1（短期アウトカム）

成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度
海洋に関する各種データや科学的知見等を活用し、研究開発成果の創出を図る。	Web of Science収録誌に掲載された論文数 ※前年度の実績は6月上旬に集計後、記載予定	成果実績	件	626	608	556	－
		目標値	件	519	626	608	－
		達成度	%	120.6	97.1	91.4	－

成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）/定性的なアウトカムに関する成果実績

法人からのヒアリングにより記載。

↓ **成果目標②-2の設定理由（短期アウトカムからのつながり）**

「Web of Science収録誌に掲載された論文数」が増加することで論文被引用数の増加につながるため、機構の研究開発成果が国内外の他機関による研究に活用され、国内外の他機関による研究に活用され、「論文被引用数」を長期アウトカムとして設定している。

成果目標及び成果実績②-3（長期アウトカム）

成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7 年度
海洋に関する基盤的な研究開発、船舶や探査機等の運用を通じ成果を創出する。	論文被引用数 ※直近5年間の間にWeb of Science収録誌に掲載された機構所属の著者が含まれる論文が、今年度に引用された回数	成果実績	件	11,481	14,235	13,319	－
		目標値	件	10,048	11,481	14,235	－
		達成度	%	114.3	124	93.6	－

成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）/定性的なアウトカムに関する成果実績

「国立研究開発法人海洋研究開発機構の業務の実績に関する評価」

※第4期中長期目標期間の中で最も大きい実績値を目標最終年度の目標値とするため、令和6年度の実績値が確定次第、目標最終年度の目標値を設定する。

アウトカム設定についての説明

アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由
－
アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由
－

アクティビティから長期アウトカムについて6つ以上記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載	チェック		

独法所管部局による点検・改善

点検結果	学術研究船等の効率的な運航・運用の実施や成果の社会還元の推進により、業務実績に係る評価にて、令和3年度の評価は、目標を超える評価結果を得ることとなり、一定の成果を得たものと考えている。 随意契約を締結することとなる案件については、機構内に設置された契約審査チームにより、会計規程における「随意契約を締結することができる事由」との整合性やより競争性のある調達手続の実施の可否について、少額案件、競争性のある契約に区分される案件は除き、全件の事前審査を実施している。また、契約金額3,000万円を超える随意契約については、機構内に設置した契約審査委員会において、会計規程との整合性やより競争性のある調達手続の実施の可否の観点等から、随意契約の適用の適否や随意契約の相手方の適否について審査する体制となっている。更に、随意契約限度額以上の契約について、外部有識者で構成されている契約監視委員会による事後点検を実施している。	**目標年度における効果測定に関する評価（令和8年度）** －
改善の方向性	調達等合理化計画に基づく取組の状況等について、独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）に基づく業務実績評価等を通じて検証等を行う。	

備考

支出先上位10者リストの落札率は、同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため非公表。

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

文部科学省
5,156百万円

（運営費交付金として交付）

【A】

国立研究開発法人
海洋研究開発機構
5,156百万円

【一般競争契約(総合評価)等、役務等】

【C】

中核的機関形成事業

民間企業等
（1,964件）

5,156百万円

費目・使途 （「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）	A.			B.		
	費　目	使　途	金　額 （百万円）	費　目	使　途	金　額 （百万円）
	中核機関形成事業	成果普及等、機構の主要な事業で「研究開発」以外のもの	5,156			
	計		5,156	計		
	C.			D.		
	費　目	使　途	金　額 （百万円）	費　目	使　途	金　額 （百万円）
	役務	研究船「白鳳丸」の運航支援及び調査支援等に関する業務委託【一般競争契約（総合評価）（令和元年度～令和5年度）】	741			
	計		741	計		

支出先上位10者リスト

A.

	支　出　先	法　人　番　号	業　務　概　要	支　出　額 （百万円）	契約方式等	入札者数 （応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 （支出額10億円以上）
1	国立研究開発法人 海洋研究開発機構	7021005008268	国立研究開発法人海洋研究開発機構法（平成15年法律第95号）に基づく海洋に関する基盤的研究開発等の業務	5,156	運営費交付金交付	－	－	―

C

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	契約方式等	入札者数 （応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 （支出額10億円以上）
1	MOLマリン＆エンジニアリング株式会社	8010401005309	研究船「白鳳丸」の運航支援及び調査支援等に関する業務委託【一般競争契約（総合評価）（令和元年度～令和5年度）】	741	その他	－	－	－
2	東京電力パワーグリッド株式会社	3010001166927	電気料(横浜・ES)	257	随意契約（不落・不調）	－	－	－
3	株式会社マリン・ワーク・ジャパン	3020001032681	国際海洋環境情報センター研究情報公開支援業務	112	一般競争契約（総合評価）	1	－	－
4	株式会社マリン・ワーク・ジャパン	3020001032681	データ・サンプルの品質評価・管理・公開に関わる支援業務	77	一般競争契約（総合評価）	1	－	－
5	株式会社マリン・ワーク・ジャパン	3020001032681	国際海洋環境情報センター海洋科学技術理解増進など支援業務	43	一般競争契約（総合評価）	2	－	－
6	ニッスイマリン工業株式会社	8290801002860	船員派遣料	110	その他	－	－	－
7	KDDI株式会社	9011101031552	機構内ネットワーク機器等の更新及び運用支援並びにセキュリティ監視支援業務【随意契約（不落・不調）（平成30年度～令和5年度）】	68	その他	－	－	－
8	KDDI株式会社	9011101031552	クラウドメールサービスへの移行	27	その他	－	－	－
9	KDDI株式会社	9011101031552	拠点間接続回線使用料	11	その他	－	－	－
10	KDDI株式会社	9011101031552	ネットマネージャーサービス料（GODAC）	0	その他	－	－	－
11	バンプーパワートレーディング合同会社	8010003028170	電気料（横須賀本部　夏島町2番地15）	91	その他	－	－	－
12	東京電力エナジーパートナー株式会社	8010001166930	電気料(横浜・ES)	88	その他	－	－	－
13	東京電力エナジーパートナー株式会社	8010001166930	電気料（夏島町20番）	0.2	その他	－	－	－
14	日本管財株式会社	9140001069797	横須賀本部建築・設備等管理業務【一般競争契約（総合評価）（令和2年度～令和4年度）】	49	その他	－	－	－
15	日本管財株式会社	9140001069797	横須賀本部ドライアイスの購入及び設置作業	1	一般競争契約（最低価格）	1	－	－
16	兼松エレクトロニクス株式会社	3010001040339	ウイルス対策ソフトの更新及びセキュリティ監視	43	随意契約（不落・不調）	1	－	－
17	兼松エレクトロニクス株式会社	3010001040339	標的型メール攻撃訓練	2	一般競争契約（総合評価）	2	－	－
18	兼松エレクトロニクス株式会社	3010001040339	ウイルス対策ソフトのセキュリティ監視業務【随意契約（その他）（令和3年度～令和4年度）】	1	その他	－	－	－
19	兼松エレクトロニクス株式会社	3010001040339	RHELサブスクリプションライセンスの購入	0.3	随意契約（少額）	－	－	－
20	兼松エレクトロニクス株式会社	3010001040339	RHELサブスクリプション延長ライセンス更新	0.3	随意契約（少額）	－	－	－
21	兼松エレクトロニクス株式会社	3010001040339	仮想化バックアップサーバの保守	0.2	随意契約（少額）	－	－	－
22	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ウェーブ	9011001038945	電子決裁システムの保守	25	随意契約（その他）	－	－	－
23	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ウェーブ	9011001038945	電子決裁システム機能改修	10	随意契約（その他）	－	－	－
24	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ウェーブ	9011001038945	電子決裁システムの勤怠データ移行	8	随意契約（その他）	－	－	－